

# 韓国新進女性監督傑作選

4/10(土)~4/30(金)

3weeks

名演小劇場にて

▶4/10(土)~4/16(金)

## はちどり

世界の映画祭で50冠、韓国で異例の大ヒットを遂げた キム・ボラ監督長編デビュー作『パラサイト 半地下の家族』に次ぐ〈2019年公開・韓国映画ベスト10〉第2位獲得！

1994年、韓国・ソウル。急速な経済発展を続け、88年にオリンピック開催を果たし、国際化と民主化を加速、空前の経済成長を迎えていた。1994年、ソウル。家族と集合団地で暮らす14歳のウニは、学校に馴染めず、別の学校に通う親友と遊んだり、男子学生や後輩女子とデートをしたりして過ごしていた。両親は小さな店を必死に切り盛りし、子供達の心の動きと向き合う余裕がない。ウニは、自分に無関心な大人に囲まれ、孤独な思いを抱えていた。ある日、通っていた漢文塾に女性教師のヨンジがやってくる。ウニは、自分の話に耳を傾けてくれるヨンジに次第に心を開いていく。ヨンジは、ウニにとって初めて自分の人生を気にかけてくれる大人だった。ある朝、ソンス大橋崩落の知らせが入る。それは、いつも姉が乗るバスが橋を通過する時間帯だった。ほどなくして、ウニのもとにヨンジから一通の手紙と小包が届く。



【監督・脚本】キム・ボラ  
【出演】パク・ジフ／キム・セビョク（『ひと夏のファンタジア』）／イ・スンヨン（ほか）2018年／韓国＝アメリカ／韓国語／138分／カラー／PG12  
【配給】アニモプロデュース【配給協力】ギャガ

【提供】アニモプロデュース、朝日新聞社  
©2018 EPIPHANY FILMS. ALL RIGHTS RESERVED.

▶4/17(土)~4/23(金)

## 詩人の恋

第8回 全州プロジェクトマーケット 観客賞/グランプリ受賞  
第18回 韓国女性映画祭【今年的女性映画人賞】脚本賞受賞  
第18回 釜山映画評論家協会賞 脚本賞受賞

自然豊かな済州島で生まれ育った詩人のテッキ(ヤン・イクチュン)は、スラブ中だ。稼げない彼を支える妻ガンスン(チョン・ヘジン)が妊活を始めたことからテッキの人生に波が立ち始める。乏精子症と診断され、呆然とするテッキ。詩もなかなか浮かばず思い悩む彼を救ったのは、港に開店したドーナツ屋で働く美青年セウン(チョン・ガラム)だった。彼のつぶやきが詩の種となり、新しい詩の世界への扉を開いてくれたのだ。もっと彼を知りたい。30代後半にして初めて芽生えた“守ってあげたい”という感情を隠しながら、テッキは、孤独を抱えるセウンと心を通わせていく…。愛とは？夫婦の意味とは？理想と現実と直面した男と女と男。もがきながら答えをたぐり寄せる切ない三角関係をヤン・イクチュンら実力俳優が繊細に紡ぐ、共感を呼ぶ感動作が誕生した！



【監督・脚本】キム・ヤンヒ  
【出演】ヤン・イクチュン／チョン・ヘジン／チョン・ガラム  
【原作】2017／韓国／韓国語／アメリカンビスタ／カラー／5.1ch／110分【原題】시인의 사랑／PG12  
【日本語字幕】朴澤蓉子  
【配給】エスバース・サロウ

© 2017 CJ CGV Co., Ltd., JIN PICTURES, MIIN PICTURES All Rights Reserved

▶4/24(土)~4/30(金)

## チョンシルさんには福が多いね

第24回 釜山国際映画祭(韓国映画の今日-ビジョン部門) 韓国映画監督組合賞・CGVアートハウス賞・KBS独立映画賞受賞  
第56回 百想芸術大賞 映画部門女性新人演技賞受賞(カン・マルグム)  
第29回 釜山映画祭(作品賞・新人監督賞・新人女優賞・助演男優賞・助演女優賞・脚本賞) 6部門ノミネート\*10月8日発表

私の人生に青天の霹靂、突然のエンディングロール？

なんで？ どうして？ 私って、何？

ずっとプロデューサーとして支えてきた映画監督が、打ち上げ宴会中に心臓発作で急死。これを機に失職して、何もかも失ってしまったチャンシルさん。映画だけに捧げてきた人生、気がつけば男も子供も家もなし、もちろん青春なんていまいずこ。そんな八方塞がり、アラフォー女子のチャンシルさんに、ある日突然、思わぬ恋の予感が…。

『はちどり』82年生まれ、キム・ジョン—新風を巻き起こす女性監督たちの台頭が著しい韓国映画界で、その最前線グループに陣取るキム・チョヒ監督、待望の長編デビュー作！



【監督・脚本】キム・チョヒ【プロデューサー】ソ・ドンヒョン／キム・ソンウン【撮影】チ・サンビン【編集】ソン・ヨンジ【録音】パク・ジョンウ【音楽】チョン・ジュンヨブ【主題歌】イ・ヒムムン【出演】カン・マルグム ユン・ヨジュン キム・ヨミン ユン・スンア ペ・ユラム2019年／96分／韓国語／カラー【配給】リアリライクフィルムズ + キノ・キネ

マ【配給協力】アルミード【後援】株式会社東京現像所  
2019 Copyright © KIM Cho-hee All RIGHTS RESERVED / ReallyLikeFilms

▶4/17(土)~4/30(金)

## 夏時間

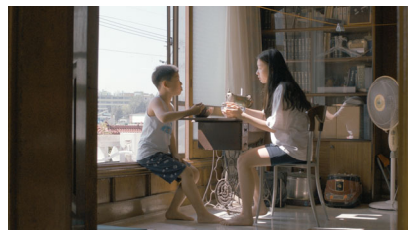
第24回 釜山国際映画祭 DGK賞/市民評論家賞/NETPAC(アジア映画振興機構)賞/KTH賞第49回 ツルゲルダム国際映画祭 Bright Future 長編部門グランプリ  
第45回 ソウル独立映画祭 新しい選択賞  
第8回 ヌムジ山里映画祭 大賞(ニュービジョン賞)

「はちどり」に続く傑作登場！

緑色の庭、夏の西陽、風に揺れる蚊帳、懐かしいミシン、真夏のスイカ  
午睡の夢——注目の女性監督ユン・ダンビが描く懐かしく繊細な夏の物語

10代の少女オクジュと弟ドンジュは、父親が事業に失敗したため、祖父の家に引っ越して来る。しかし、そこに母親の姿はなかった。それはオクジュにとって、自分と家族との在り方を初めて意識するひと夏の始まりだった…。

本作が初長編となる韓国のユン・ダンビ監督が10代少女の視点から家族や友人との関係を描き、第24回釜山国際映画祭で4部門を受賞した作品。



【監督・脚本】ユン・ダンビ【制作】ユン・ダンビ／キム・ギヒョン（『私たち』）【撮影】キム・ギヒョン（『私たち』）【照明】カン・ギョングン【整音】ハン・ドンフン【編集】ウォン・チャンジェ【出演】チェ・ジョンウン／パク・スンジュン（『愛の不時着』）／ヤン・フンジュ（『ファクションキング』）／パク・ヒョニョン（『私と猫のサラヘヨ』『カンウオンドの恋』）

キム・サンドン【原題】남매의 여름밤【英題】MOMINA QN 2019年／韓国／105分／DCP【日本語字幕】三重野聖愛【協力】あいち国際女性映画祭(C)2019 ONU FILM, ALL RIGHTS RESERVED